

IV-3 小出スキー場周辺の遊歩道

小出スキー場を中心とした多くの遊歩道がある。遊歩道によっては、あまり知られていないコースもあるが、全体的に遊歩道として良く整備されている。



主な遊歩道は小出公園周辺の遊歩道、藤権現を中心とした遊歩道、駒見山を中心とした遊歩道である。



● 小出公園周辺コース

小出総合スキーセンターから市街を背にして左へ(ジャンプ台方面)進み、舗装道路に沿って登って行くと、左手に**展望休憩舎**が見えてくる。ここには旧小出町出身の山岡荘八の碑が市街を望むようにある。ここを少し進むと、右手に**ジャンプ台の頂上**への登り口があり。

小出公園は公園であると同時にスキー場でもある。冬は多くの市民を楽しませてくれる小出スキー場となる。春には桜の花見が出来き、ライトアップされた夜桜も楽しめる公園である。桜の花の後はツツジが多く咲くことから、毎年つつじ祭りも開催されている。梅雨のシーズンには沿道に植えてあるアジサイが市民を和ませる。秋口はスキー場一面がコスモスの花々で覆われ、市民の目を和ませてくれる。



【展望休憩舎】

眼下に魚沼市街が広く見渡せる。



【山岡荘八の記念碑】



ジャンプ台の頂上へと続いている。



ジャンプ台の出発点から助走路、踏切台、着地斜面が見える。



魚沼市街が一望できる。



小出スキー場の斜面にはコスモスが植えられており、秋には多くの市民が散歩を兼ねてコスモスの群生を見に訪れる



ジャンプ台から山小屋へ下る。
前方にトイレの建物が見える。



- 右へ向かう遊歩道は藤権現へ向かう道。
- 左へ向かう道は足立区が林間学校として使っていた建物がある道。
- 正面上は駒見山山頂へ向かう道

※ トイレの脇には駐車場があり、ここに車を止めて駒見山周辺、藤権現周辺の遊歩道を楽しむ人も多い



正面の道を駒見山山頂へ向かう



駒見山の中腹から。



駒見山山頂
標高 262.0m



もと来た道を少し戻り、途中から無線中継施設経由で藤権現に向かう



【無線中継施設】

中継施設前には「遊歩道入り口」の標識と、簡単な木のベンチが備えられている。

標高 248.5m



途中に藤権現・駒見山眺望コースの【見晴らし台】がある。

標高 252.9m



【藤権現山頂】

堀之内地区、小出地区、広神地区、湯之谷地区、伊米ヶ崎地区が見渡せる

標高 233.5m



藤権現山頂から来た道を 10m 程下り、【石尊の道】(右側) へ向かう。



【石尊の道】入り口



尾根伝いに下って行く



途中、雨乞いの神を祀った石の祠【大山石尊宮】に出会う。



途中、急な所はあるものの、歩道幅は十分にあり、歩きやすい。



所々に【石尊の道】看板があった。



【鮭明神】と書かれた石祠に遭遇。



眼下に小出駅前を通る国道 371 号



国道 371 号を小出駅方面に向かう



小出駅前交差点を小出公園方面へ向かう



小出公園へ行く途中を右に曲がり藤権現の裏側(小出駅側)へ向かう



鎮守様



鎮守様の脇を抜けて、登る。



ほぼ直線的に登って行く



途中、広い道に出るが、そこを横切って上へ向かう。



途中、【カタクリ群生地】を通る。



カタクリ群生地を抜け、ひたすら上と登る



藤権現山頂近くの【股覗き(またのぞき)】
にでる。

標高 220.8m



ここからはスキーセンターに向かって舗装下
る。



山小屋へ下る。



駒見山山頂から、あいの峰山頂コース

駒見山山頂から青島方面へ下って行く。



やがて、広い道に出る。

左は青島方面、右は足立区の林間学校方面

右方向に進み、そこを左上に登って行く。



登り口には【あいの峰】の看板がある。



杉林を抜け、しばらく歩くと見晴らしのよいところに出る。



前方に【あいの峰】



【あいの峰山頂】

標高 275.4m



南魚沼市方面



あいの峰山頂を青島方面に下る。



大石地区方面へ抜ける道に出る。



下りた道路脇には「あいの峰登り口」と標識。



道路を挟んだ反対側には、小出地区駒見山
周辺で一番標高の高い山「房ヶ澤」の登り口。



幅員は約 1.5m。



所々に植物の表札がある。



【房ヶ澤山頂】

標高 286.0m

ここは個人所有の山。



来た道に戻る。



【あいの峰山頂】



青島方面へ下る道と足立区の林間学校へ向かう分岐点。

林間学校方面へ向かう。



足立区の林間学校の建物がみえてくる。



小出スキー場の山小屋に到着。